

第5章 新潟市の水産業

1 概要

本市は、日本海沿岸のほぼ中心に位置し、海岸線延長は58.6km、底質は砂泥で単調な遠浅の漁場となっている。沖合には佐渡が島・粟島の2島とこれに連なる岩礁及び瀬・礁が多数点在し、暖・寒流系の回遊魚類及び定着性魚介類の好漁場が形成され、各種の漁業が営まれている。また、水揚げされる主な水産物としては、サバ・アジ・ホッケ・ニギス・イワシ・ハタハタ・スケトウダラ・ブリ・サワラ・カレイ類・ヒラメ・スルメイカ・カニ類・エビ類等がある。

内水面漁業は、信濃川・阿賀野川・鳥屋野潟・福島潟で営まれ、サケ・マス・コイ・フナ・ヤツメウナギ・シジミ等が漁獲され、種苗の放流等も行われている。

水産物の流通については、中央卸売市場（消費地）1ヶ所、地方卸売市場（産地）1ヶ所の2卸売市場が存在し、本県の中核的拠点卸売市場として広域的に水産物を供給する重要な役割を果たしている。

2 海面漁業

沿岸漁業は、新川・松浜・巻の第一種漁港、特定重要港湾である新潟港西港区の漁港区及び天然海浜を基地として、板びき網・さし網・吾智網・船びき網・小型定置網漁業・採貝漁業等が営まれている。

沖合漁業は、新潟港西港区の漁港区を基地として、機船底びき網・いか釣・まき網・流し網漁業等が営まれ、市民になじみ深い新鮮な水産物を供給している。

今後の本市水産業の発展には、生活基盤となる漁港整備、漁場造成並びに資源管理型漁業の推進等が重要である。

(1) 地方（産地）市場に直接水揚げされる地場物の取扱高

年次	数量 (t)	前年対比 (%)	金額 (千円)	前年対比 (%)
3	1,866	71.0	919,882	92.9
4	2,812	150.7	1,279,545	139.1
5	2,827	100.5	861,074	67.3

(新潟漁協水揚げ高より算出)

(2) 海面（沿岸）漁業の現況

漁獲実績

数量		年次		
		3	4	5
漁獲量 (t)		675.2	591.1	562.0
金額 (千円)		453,894	381,984	372,617
うち 地場 売	27.6	17.7	27.6	9.1
	23,446	22,324	23,446	12,137
	5.2	5.8	5.2	3.3

(農村整備・水産振興課調べ)

漁船隻数

年次	総数	1t 未満	1t 以上～ 3t 未満	3t 以上～ 5t 未満	5t 以上～ 10t 未満	10t 以上～ 50t 未満	50t 以上	無 動 力
3	427	125	212	52	16	16	6	0
4	409	114	200	55	19	15	6	0
5	391	104	193	56	18	14	6	0

(農村整備・水産振興課調べ)

主な漁業

- ・底びき網漁業
- ・さし網漁業
- ・釣（ひき釣）漁業
- ・はえ縄漁業
- ・定置網漁業
- ・かに籠漁業
- ・採貝漁業
- ・たこ箱漁業

- ・船びき網漁業
- ・地びき網漁業

主な水産物

- ・カレイ
- ・ヒラメ
- ・イワシ
- ・タイ
- ・ブリ
- ・アジ
- ・サバ
- ・サワラ
- ・イカ
- ・タコ
- ・イワガキ
- ・ワタリガニ
- ・マルガニ
- ・クルマエビ
- ・アカヒゲ

(3) つくり育てる漁業

ヒラメの種苗放流

(単位：千円)

年度	事業主体	事業内容	事業費
3	新潟漁協	ヒラメ (70mm) 5千尾	325
4	新潟漁協	ヒラメ (70mm) 5千尾	325
5	新潟漁協	ヒラメ (70mm) 5千尾	325

(新潟漁協聞きとり)

3 内水面漁業

内水面漁業は、信濃川・阿賀野川の2大河川延長22km及び2湖沼（鳥屋野潟・福島潟）約144haが主要漁場となっており、サケの種苗生産をはじめ、サクラマス・フナ・シジミ等の種苗を放流するなど漁業者自ら意欲的に取り組んでおり、加えて水質等の浄化も進む傾向にあつて内水面漁業の一層の発展が期待されている。

(1) 内水面漁業の現況

漁獲実績

数量		年次	3	4	5
漁獲量 (t)			129.8	131.1	99.8
金額 (千円)			94,368	114,577	92,703
うち 地場 売	34.7		14.7	34.7	9.6
	21,975		14,286	21,975	22,163
	24.8		12.5	24.8	23.9

(農村整備・水産振興課調べ)

漁船隻数

年次	総数	1t 未満	1t 以上～3t 未満	3t 以上	無動力
3	263	153	87	11	12
4	244	142	89	10	3
5	234	122	99	10	3

(農村整備・水産振興課調べ)

主な漁業

- ・流し網漁業
- ・刺し網漁業
- ・袋網漁業
- ・地曳網漁業

主な水産物

- ・サケ
- ・サクラマス
- ・コイ
- ・フナ
- ・ウナギ
- ・ヤツメウナギ
- ・カワガニ
- ・シジミ

(2) つくり育てる漁業

ア サケの採捕・採卵と稚魚の放流

	令和4年度			令和5年度		
	採捕尾数 (尾)	採卵数 (千粒)	放流尾数 (千尾)	採捕尾数 (尾)	採卵数 (千粒)	放流尾数 (千尾)
信濃川漁業協同組合	2,025	1,157	1,032	1,412	944(地場卵) 130(移入卵)	981
松浜内水面漁業協同組合	3,086	1,969	1,405	1,176	1,337	1,021
新潟市大形地区漁業協同組合	1,582			351		
計	6,693	3,126	2,437	2,939	2,411	2,002

(県水産課聞きとり)

イ 湖沼・河川の稚魚放流実績

(単位: Kg・円、但し、サクラマスは単位: 尾・円)

年度	区分	鳥屋野潟		佐潟		信濃川		阿賀野川		福島潟	
		数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
R 3 年 度	サクラマス					20,000	220,000				
	フナ	100	97,000	110	106,700	330	320,100			400	388,000
	ウナギ			10	69,600						
	シジミ							2,002	1,915,914		
	計		97,000		176,300		540,100		1,915,914		388,000
R 4 年 度	サクラマス					20,000	220,000				
	フナ	100	110,000	—	—	330	363,000			350	385,000
	ウナギ			—	—						
	シジミ							1,051	1,098,295		
	計		110,000				583,000		1,098,025		385,000
R 5 年 度	サクラマス					20,000	220,000				
	フナ	100	115,000	—	—	330	379,500			270	310,500
	ウナギ			—	—						
	シジミ							640	638,720		
	計		115,000				599,500		638,720		310,500

(新潟県内水面漁業協同組合連合会聞きとり)

4 水産施設

(1) 漁港整備の状況

ア 令和5年度 松浜漁港整備内容

(単位：千円)

事業名	事業内容		事業費
水産物供給基盤 機能保全事業	R4 農水第3号 松浜漁港浚渫工事	V=19,900 m ³	226,498
	松浜漁港浚渫その2工事	V=600 m ³	13,981

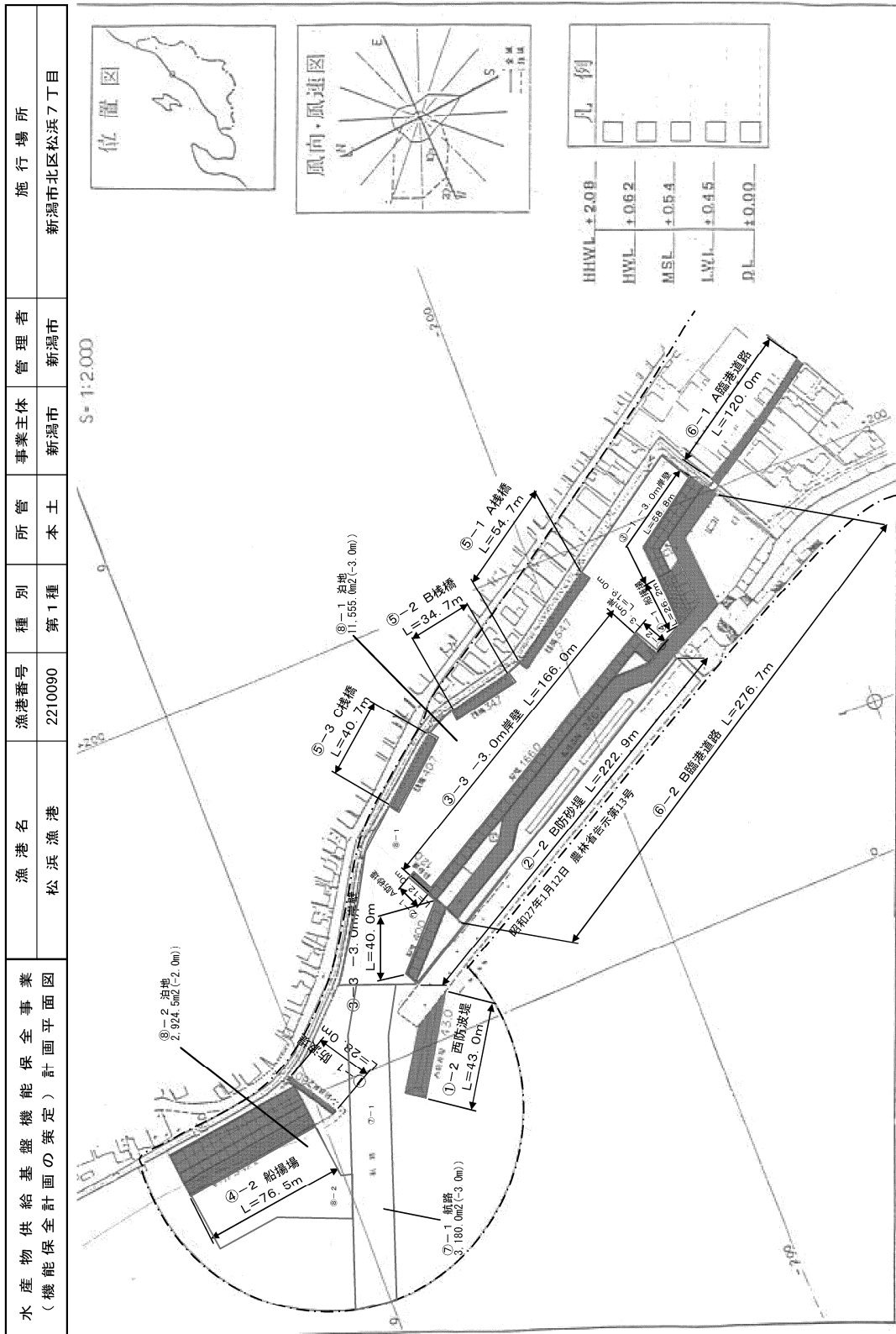
イ 令和5年度 新川漁港整備内容

(単位：千円)

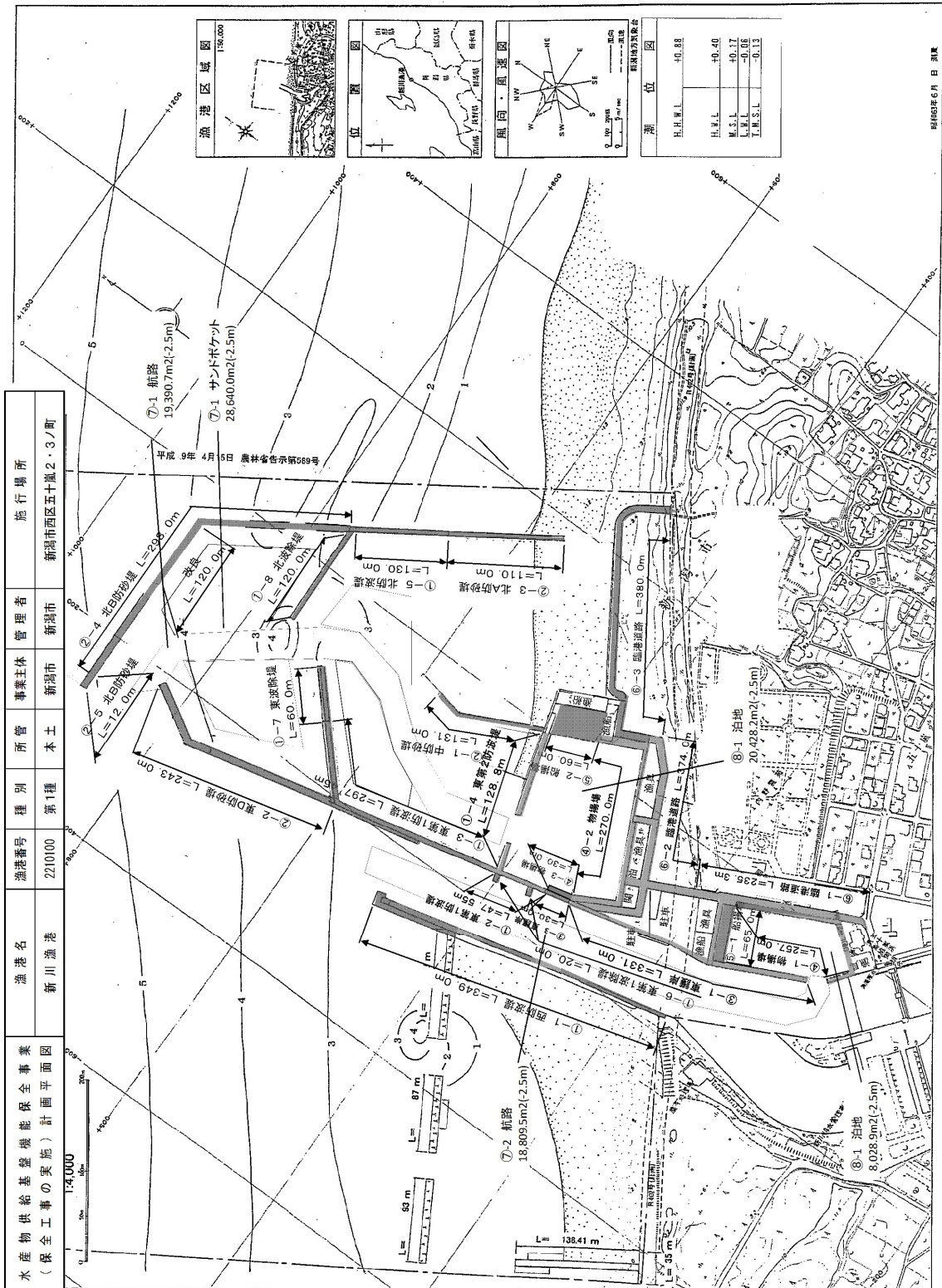
事業名	事業内容		事業費
水産物供給基盤 機能保全事業	新川漁港浚渫工事	V=1,700 m ³	26,339
	新川漁港浚渫バックホウ工事	V=1,053 m ³	2,420
漁港整備事業	新川漁港標識灯起重機船据付工事	N=1 基	220
	新川漁港標識灯据付工事	N=1 基	640

(2) 漁港図

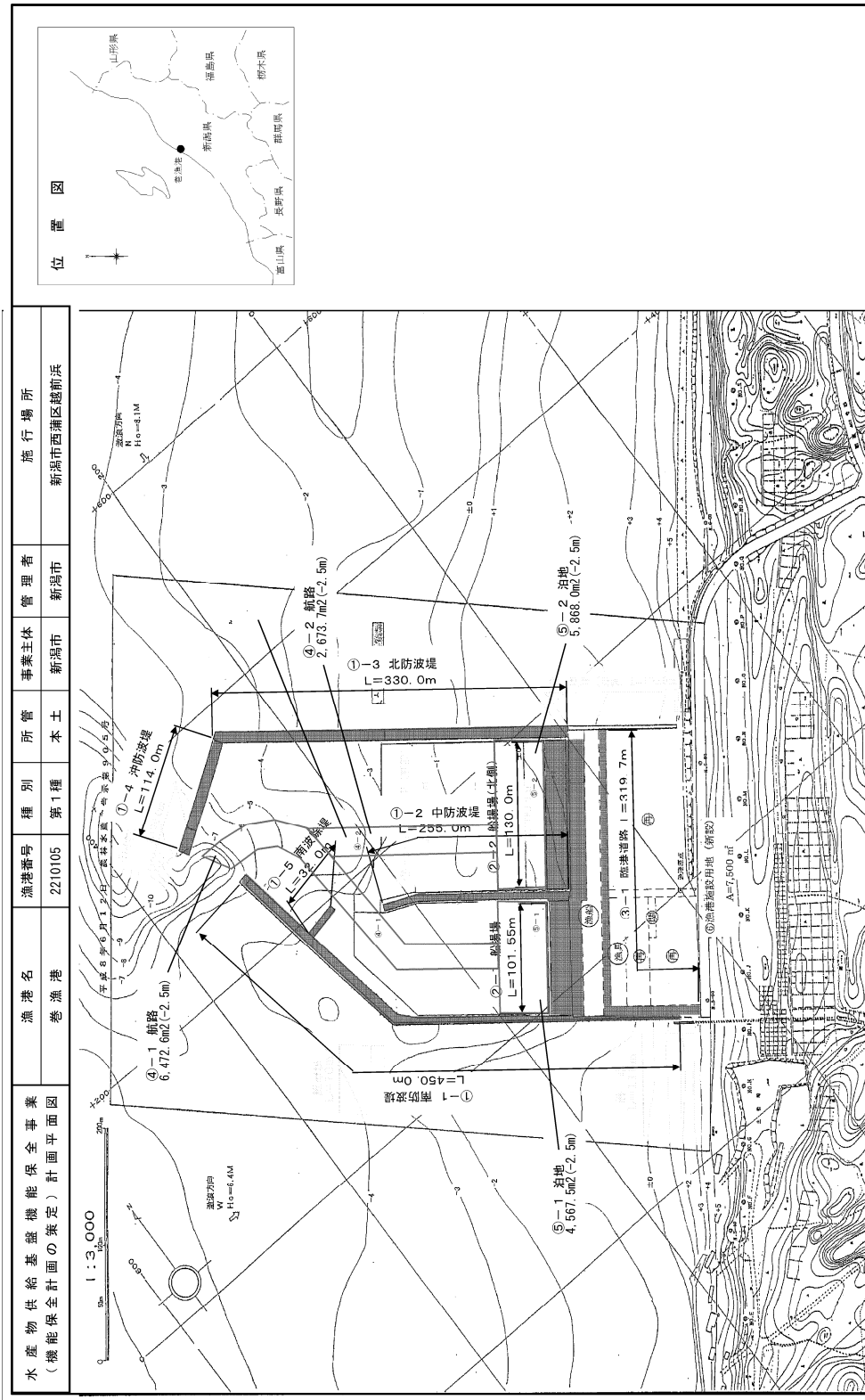
ア 松浜漁港図



イ 新川漁港図



ウ 巻漁港図

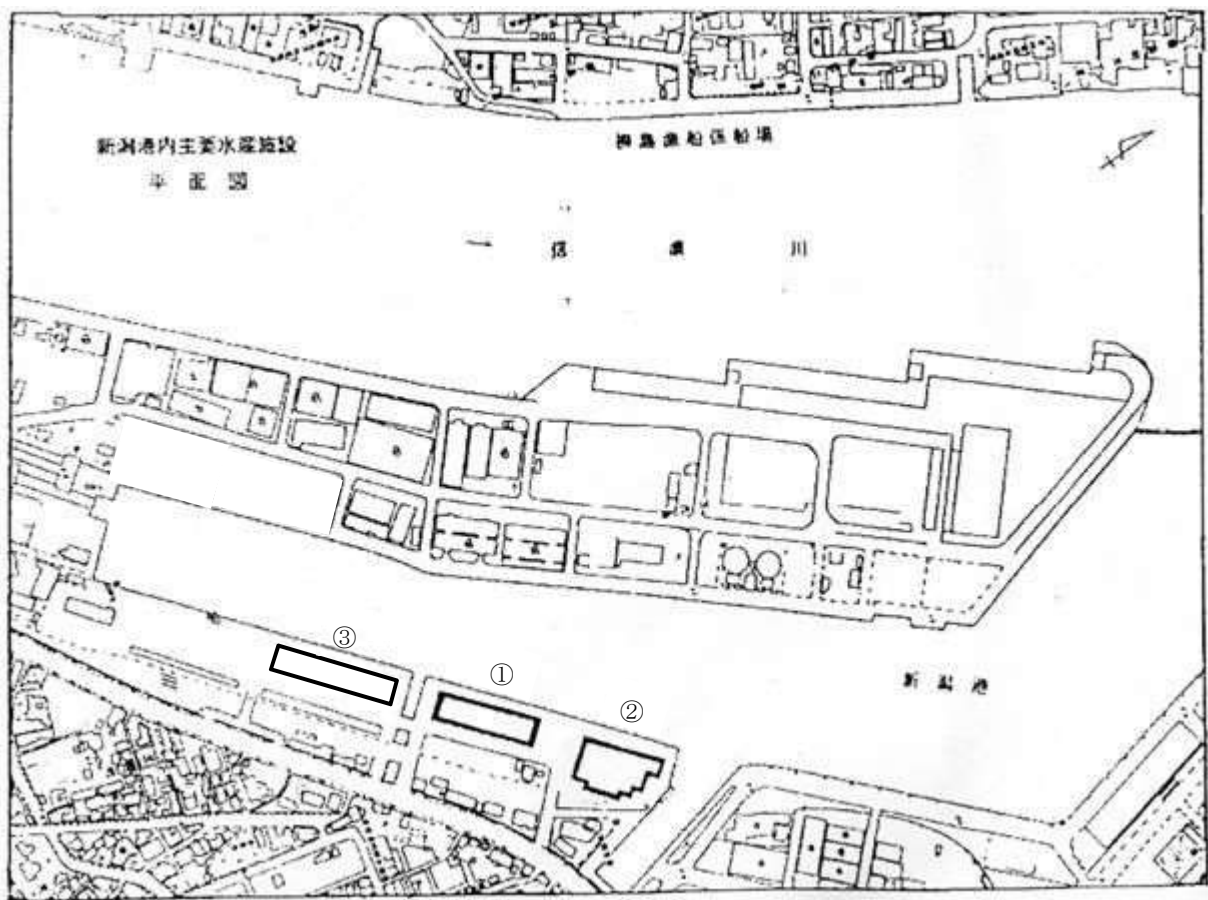


(3) 新潟港内主要水産施設

ア 新潟港内主要水産施設概要

位置	図面 番号	所有者	用途	規模	建設年月
東 港 線	①	新潟漁業協同組合	水産物荷捌施設	2,304 m ²	S49.12
	②	新潟漁業協同組合	冷蔵庫及び貯氷庫	製氷能力 80t/日 貯氷能力 3,000t	S58.3 H6.3
	③	新潟漁業協同組合	水産物荷捌施設及び事務所	4,703 m ²	H22.9

イ 新潟港内主要水産施設平面図



5 水産物流通図

